

お母さんのなやみごと

岩手県北上市立東桜小学校 六年

菅原^{すがわら}

彩乃^{あやの}

と私

そしたらいつのまにかお母さんと私で笑っていた。

「ほら やっぱり笑顔になった。」

「ねえ どうしたらいいと思う？」

お母さんが聞いてきた

「うーん そこまで考えなくてもいいんじゃない？」

テレビを見ながら私は答えた

「ねえ どうしたらいいかな。」

また次の日お母さんが聞いてきた

なんで私に聞くんだろう

「なんであやのにだけなやみを言うの？」

「あやのと話すだけで笑顔になれるし

しんけんを考えてくれるからだよ。」

とお母さん

「でも そこまでしんけんを考えられないよ。」